

# 2019年度 相武台地区自治会連合会 研修会報告書

テーマ：大地震～備えあれば憂いなし

日時：2019年5月19日(日) 18:00～20:00

場所：相武台コミュニティーセンター1F 集会室

1部 講話（座間市危機管理課 新井係長）【座間市の防災体制について】（50分）

要 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所は原則、住居が被災した人を収容する施設であり[災害発生＝避難所へ行く]ではない。</li> <li>・安否確認は、ご近所からの情報が災害現場では有力な情報になるので地域交流は大事です。</li> <li>・ハザードマップで自分の住む地域の特徴を知っておく。</li> <li>・防災メールやインターネットのアプリ、サイトがあるので活用していただきたい。</li> <li>・断水時は市内17か所18基の飲料貯水槽が給水箇所になる(総量900t＝3日分)</li> <li>・災害時の仮設トイレは大手のレンタル会社と4月に協定を締結した。</li> <li>・家庭から出る簡易トイレ等の袋詰めされた汚物は、紙おむつと同じ要領で処分する。</li> </ul>
--------	---

2部 グループ討議(出席者25名：女6男19) 【大地震発生後の問題と対策について】（45分）

	テーマ	小池自治会	相武台自治会	相武台東連合	広野台自連協
グループ 1	安全	2名	1名	2名	2名
グループ 2	水	1名	2名	1名	1名
グループ 3	食糧	2名	1名	1名	2名
グループ 4	エネルギー	1名	2名	2名	2名

	問 題	対 策
安 全	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅の中で何処が一番安全なのか</li> <li>・要介護者を守るにはどうするのか</li> <li>・外出時は安否確認がむずかしい</li> <li>・車による事故や渋滞が発生する</li> <li>・住んでいる地域の地盤はどうか</li> <li>・盗難等、犯罪の発生が心配</li> <li>・ご近所同士で消火や救助ができるか不安</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害対策マニュアルを周知してゆく</li> <li>・要介護支援者制度を利用する</li> <li>・家族で連絡、避難先を話し合っておく</li> <li>・自治会が支援、対応する</li> </ul>
水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給水場所、給水量は足りるのか</li> <li>・高齢者や、乳幼児のいる世帯への配慮は</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設や企業等は独自に備蓄する</li> <li>・浄水器を利用して飲料水を作る</li> <li>・キャリーカートを利用する</li> <li>・ラップやウェットティッシュを使い節水する</li> </ul>
食 糧	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンビニやスーパーの売り切れ</li> <li>・食糧援助がすぐ受けられるのか</li> <li>・配布時の方法はどうか</li> <li>・取りに行けない人はどうするのか</li> <li>・本当に各家庭で備蓄をしてるのか</li> <li>・乳幼児向けの食事の用意があるのか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自助が基本で3～7日分備蓄する</li> <li>・日用品をローリングストックする</li> <li>・自治会員に啓蒙していく</li> </ul>
エ ネ ル ギ ー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・停電</li> <li>・都市ガス供給停止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電機を用意する</li> <li>・太陽光発電を利用する</li> <li>・個人で対応する</li> </ul>